



報道関係各位

2010(平成22)年 11月 18日(木曜)

あまちよう
島根県海士町、まちづくり・地域づくり分野で
グッドデザイン賞受賞！

第四次海士町総合振興計画 島の幸福論〔海士町をつくる24の提案〕に高い評価

海士町はこのたび、(財)日本産業デザイン振興会が主催する「2010年度 グッドデザイン賞」を、「第四次海士町総合振興計画 島の幸福論 〔海士町をつくる24の提案〕」(※2009年4月発刊)で受賞いたしました。本計画は、公募で集まった14歳～71歳までの住民51人が参画して作られ、「住民一人ひとりが自分らしい幸福を積み上げていこう」という想いから、『島の幸福論』と名付けられたものです。

計画策定にあたっては、株式会社studio-L(大阪府)が推進役として活動し、冊子の制作や住民参画の仕組み作りなどを支援しました。本編の他に、〔海士町をつくる24の提案〕という別冊を作製して全町民に配布した点が大きな特徴です。この別冊では、



- 暮らしに身近な課題と具体案を、絵本のような可愛いイラスト入りで説明 ⇒子どもにも分かりやすい！
- 1人でもできることから、10人、100人、さらには1000人の力を合わせてできることまで分けて提案 ⇒自分にできることから気軽に始められる！
- 提案シート(活動や意気込みを書いて提出するもの)を添付 ⇒誰でもまちづくりに取り組みやすい！

など、子どもから大人まで幅広い住民がまちづくりを身近に感じ、主体的に参加するための工夫がなされています。この別冊をもとに竹林間伐や出会いの場づくりなど6つの活動が生まれ、若者を中心に現在も取り組みが続いています。これらの点が総合的に「優れたデザイン」であるとして、高く評価されました。

応募総数3163件、まちづくり部門では10件が受賞し、海士町は自治体単体としては唯一の受賞となりました。

《 審査員講評 (※抜粋) 》

「別冊では生活者の視点からの課題を抽出し、どんな状況で何をしたいか？という今までに無い観点で提案する生き方の指針であり、それこそが元気なまちづくりに繋がっていくという、今までに無いわかり易く明快な地域づくり手法論である。」



別冊に登場する「しゃもじん」しゃもじを使つて踊る民謡キンニヤモニヤにちなんだキャラクター



GOOD DESIGN
AWARD 2010

■グッドデザイン賞とは

財団法人日本産業デザイン振興会が主催する、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度。50年以上にわたり、優れたデザインを通じて「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として展開され、のべ受賞件数は35,000件以上。近年、商品や広告分野のみならずサービスやビジネス開発、都市環境の整備や暮らし方の見直しなど様々な分野でデザインが求められており、グッドデザイン賞もその対象領域を広げている。

《本件についてのお問い合わせ窓口》

海士町教育委員会 地域共育課 (担当:松前、西上) 【電話】 08514-2-1221 【Fax】08514-2-1633